

第11回

富山高次脳機能障害リハビリテーション講習会

テーマ「過去の自分とともに明日を生きる」

交通事故や病気などで脳が損傷すると、記憶、集中力、意欲がそこなわれることがあります。これらは高次脳機能障害の症状で、外見からはわかりにくく、本人も自覚されていないこともあります。そのため、周囲の理解や支援を得られず、社会参加に支障をきたすことがあります。今回、当事者、ご家族を講師にお迎えして社会参加について学びたいと思います。

日時：平成26年12月13日(土) 13:30~16:00

会場：パレブラン高志会館 カルチャーホール

(所在地：富山県富山市千歳町 1-3-1 電話：076-441-2255)

13:40~講演Ⅰ

演題 「後遺症と障がいを感じる社会を考える」

講師 橘 とも子 氏

(医師。国立保健医療科学院健康危機管理研究部 上席主任研究官。

著書に、高次脳機能障害を抱えながら医師となった自身の半生を綴った「トラウマティック・ブレイン~高次脳機能障害と生きる奇跡の医師の物語」がある。)

演題 「共に明日を生きる~サポーターとしての家族の立ち位置~」

講師 橘 秀昭 氏

(医師。医療法人社団 松井病院副院長。橘とも子氏の夫であり、一番のサポーター。)

14:50~講演Ⅱ

演題 「前(未来)へ!!!~これからの私」

講師 坂本 美穂 氏

(子供の頃から父親の転勤で、さまざまな土地で暮らす。姉とメキシコに興味をもち、何度も訪れる。

アーティストへの衣装、洋服、アクセサリーの作成、販売など幅広く活動する。2013年の冬、不慮の事故に遭い高次脳機能障害が残存する。著書に「メキシコのかわいいデザインたち」)

講師 坂本 智子 氏 (坂本美穂氏の母。)

対象 どなたでもご参加ください。

参加費 無料

申込み FAX または郵送にて、12月5日(金)までお申し込みをお願いします。
(裏面をご利用ください)

後援 富山県、富山県医師会、富山県看護協会、富山県理学療法士会、富山県作業療法士会、
富山県言語聴覚士会、富山県医療ソーシャルワーカー協会、富山県精神保健福祉士協会、
富山県臨床心理士協会、富山県保健師長会

一般社団法人日本損害保険協会の自賠責運用益拠出事業による助成を受けています。

<お問い合わせ・お申込み>

富山高次脳機能障害リハビリテーション実行委員会
〒931-8517 富山市下飯野 36 番地 (高志リハビリテーション病院内)
TEL (076) 438-2233 FAX (076) 438-7218

富山高次脳機能障害リハビリテーション講習会 参加申込み

(平成26年12月5日(金)までにお申し込み下さい。)

所属機関名 _____

電話番号 _____

職 種	氏 名	手話通訳
		必要・不要

★地図・交通のご案内



(会場)

パレブラン高志会館
〒930-0018 富山市千歳町 1-3-1
TEL 076-441-2255
※駐車場無料

(交通のご案内)

- JR 富山駅正面口より徒歩 10 分
- 国道 8 号線中島インターより車で 10 分
- 北陸自動車道富山ICより車で 20 分
- 富山空港より車で 30 分